

2018/11/22

ダイハツディーゼル株式会社

### 姫路工場オープニングレセプション開催

11月15日（木）、海運会社および造船所などから約200名をお招きし、姫路工場オープニングレセプションを開催いたしました。

姫路工場は、約50年振りとなる新工場として、本年8月に操業を始め、10月には初号機を出荷しております。

オープニングレセプションに合わせて行いました工場見学会では、昇降機能付き無軌道台車「D TTV（ダイハツ・トラックレス・トランスポート・ヴィークル）」による新しい生産システムや、整然とした運転台など工場コンセプトである「ストレート&フラット」を実際に体感いただくとともに、特長の一つである岸壁からのエンジン直接搬出など、さらなる品質向上に向けた取組みをご視察いただきました。

引き続き、ホテル日航姫路で行われたレセプションパーティーの冒頭あいさつにて、代表取締役社長の木下茂樹は「世界に誇れる最先端の工場を作りたいとの強い思いを胸に、計画から3年越しでようやく、革新的なコンセプト、大型機関の生産拡大、品質及び生産効率の向上、環境負荷低減を実現いたしました。弊社は、守山工場との2工場で、次世代が求めるエンジンを供給してまいります。本日、姫路新工場のお披露目の日を迎えられましたのも、長きにわたり弊社機関をご採用いただいているお客様のご支援、ご指導の賜物でございます。」と述べ、感謝の気持ちと次のステップに向けた強い決意を表しました。

また、ご来賓の神戸運輸監理部長 吉田正彦 様からは、「「ストレート&フラット」のコンセプトだけでなく、非常にクリーンで、現場で働く労働者にも優しく、未来を見据えたエンジン工場の将来像を示している。姫路新工場から高性能で環境性能の高いエンジンを、我が国のみならず世界の造船業・海運業に供給し、海上交通の発展に貢献していただきたい。」とのご祝辞をいただきました。

続いて、日本郵船経営委員 吉田泰三様のご乾杯により祝宴が始まり、懇談の輪が会場内に広がり、素晴らしいオープニングレセプションとなりました。

